



## 環境方針

当社は、地球環境と自然保全に努め、より安全な製品を提供し続けて『環境のカンボウ』を目指します。

### 『環境基本方針』

当社は産業資材、工業資材、生活資材及びその他の樹脂加工繊維製品の生産を中心とした企業活動において、環境負荷の低減を目指し、以下の方針に則って行動します。

1. 当社は、地域社会と協調し、対話を大切にし、環境管理活動を通じて社会に貢献します。
2. 当社の事業活動において、省資源、廃棄物の削減、環境負荷物質の管理を行い、汚染の予防を含めた、より良い環境の維持、向上に取り組みます。
3. 定期的な内部環境監査の実施により、環境管理活動の実施状況と結果を確認し、環境マネジメントシステムの継続的な改善に努めます。
4. 当社の事業活動に関する環境関連法規制及びその他の要求事項を遵守します。
5. 当社の事業活動にかかわる環境側面について、環境目的及び目標を設定します。また、環境目的及び目標は、環境方針と共に、年一回見直しを行います。
6. 環境方針は、環境方針書として文書化し、環境マネジメントシステムにより実行、維持します。
7. 環境方針は、全従業員に周知認識し、方針に則って行動するように、全従業員に対する教育、訓練を実施します。

本環境方針は、社外からの要求、その他必要に応じて公表します。

## 事業活動における環境負荷(福井工場)



## 環境負荷低減製品開発への取り組み

お客様から環境配慮商品の要望が増えてきています。カンボウプラスでは安全なグリーン材料を使用した製品や放射冷却素材を利用した製品・災害時に役立つ製品・マイクロプラスチックを脱落させない製品など、お客様の要望に合わせた製品設計・開発を進めています。今後も環境に配慮した製品開発に取り組んでいきます。

## 地球温暖化防止への取り組み

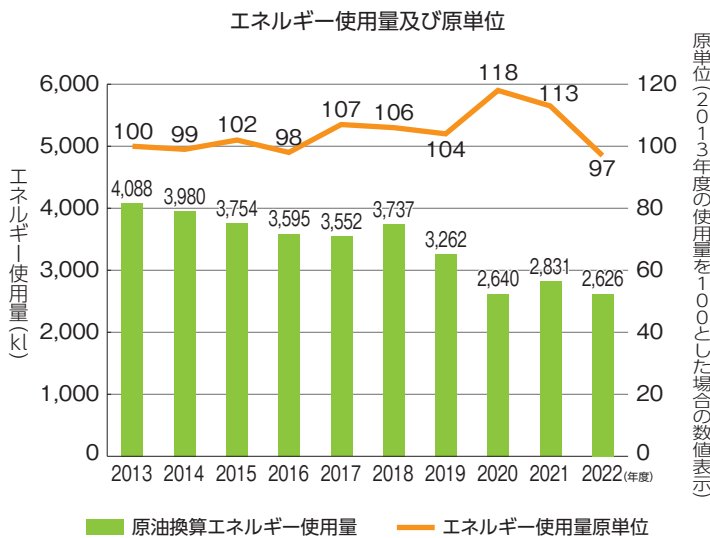
地球環境を考える上で、企業のCO<sub>2</sub>排出量削減への取り組みは非常に重要な役割を担っています。CO<sub>2</sub>排出量削減の取り組みとして、照明のLED化(水銀灯含む)・省エネ設備導入・カーボンフリー電力の活用・ゼロエネルギーで冷却できる膜材料の開発・クールビズ・ノーマイカーデーなどを従業員一丸となって推進しています。



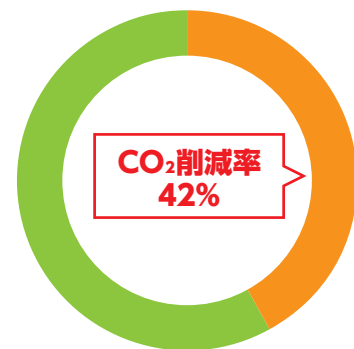
## エネルギー消費量とCO<sub>2</sub>排出量

機械設備、サポートセンター、第1工場建屋照明のLED化を実施しました。また蒸気設備関係では蒸気使用量が増加する冬季前にスチームトラップの点検、交換を実施しました。また生産数量は脱コロナの影響を受け8%増加し、エネルギー効率の良い生産状況となりました。また2022年度はカーボンフリー電力を432kWh購入しました。そのためエネルギー消費原単位では、前年より約15%削減、CO<sub>2</sub>排出量原単位につきましては、約18%の削減となりました。

引き続き照明のLED化、保温材の補修、スチームトラップの状態監視を継続実施いたします。また、再生可能エネルギー、燃料転換、省エネ設備などについての調査・研究についても引き続き進めていきます。



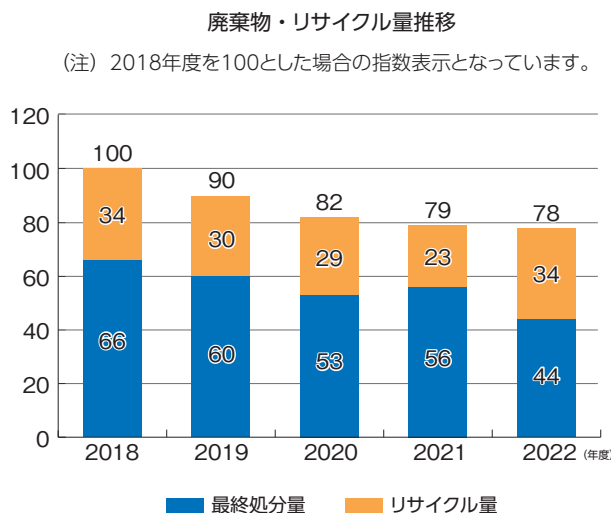
CO<sub>2</sub>排出量削減率



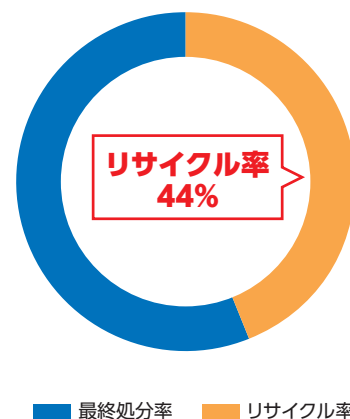
2013年度排出量比 (Scope1・2)

## 廃棄物削減への取り組み

昨年度より生産量が増加しましたが、廃棄物の総量は減少しました。リサイクル・リユースへの取り組みの結果、リサイクル率が向上しました。今後も、再生が困難な廃棄物の削減と再生への取り組みを推進していきます。



2022年度リサイクル率



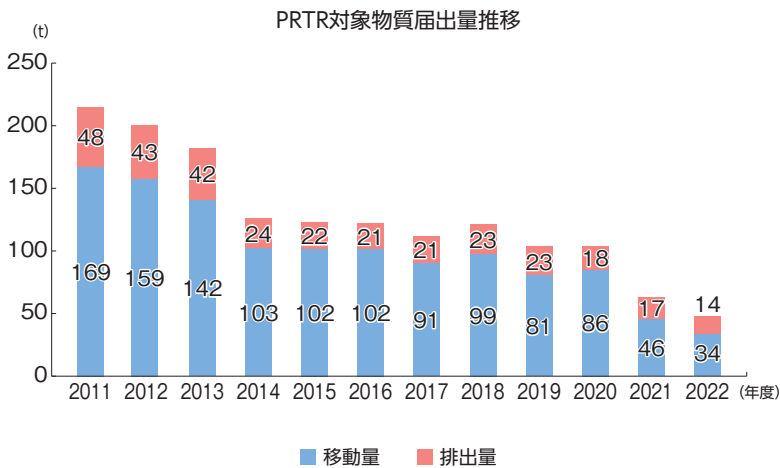


## PRTR法への対応

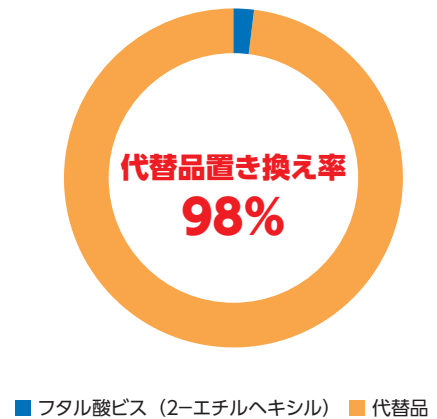
2022年度のPRTR対象物質の排出量及び移動量の届出合計量は2年連続で減少し、2020年度比で88%の減少となりました。

PRTR制度では第一種指定化学物質の環境へ排出される量（排出量）及び対象物質を含む廃棄物が事業所外へ移動される量（移動量）について届け出ることになっています。

これは対象物質のひとつである可塑剤フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）の置き換えが進んだことが影響しています。



フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）の置き換え率



## グリーン推進活動

2022年度もエコキャップ回収運動に参加しました。この活動はペットボトルキャップの回収を行い、特定非営利活動法人エコ・ワクチン協力会を通じて、プラスチックとして再利用することによって得た利益がワクチン購入代金に使用されます。今後も継続して活動を行っていきます。

カンボウプラスは事業所周辺の美化活動を継続的に実施しております。本社では、2023年2月に「大阪マラソン“グリーンUP”作戦」に参加し、空き缶や吸い殻などのゴミ拾いを行いました。福井工場では鯖江市が主催するグリーンUP作戦に参加し、ごみ拾いSNS「ピリカ」を通じてごみ拾いの様子を発信しています。

